



**法人税国税化で7億円減収 9・7%→6%に
8.4%にし、くらしの財源確保を**

約4億5千万円
確保できる

市民には年間2億円の負担強行しながら大企業に優遇

大変だ」と「財政再スタート宣言」を強行しました。平成25・26年に保育料引上げなど42項目の施策を削減。さらに、26年度からは給食費、風呂料金、靈柩車の有料化など合計45項目、2億円を超える住民負担強化を今なお続けています。その一方で、史上最高の内部留保金を蓄え、国から優遇税制や減税を行つてもらつて大企業への法人税を8割の他市のように実施することは決断できません。

対案しめしたのは、共産党だけ

今年10月から 法人税6%（現行9・7%）になると、2020年度3億3000万円、2021年度には7億2千万円の減収になります。だまつてあるわけにはいきません。法人税は課税自治権として市長が決断すれば実施できます。全国の同水準自治体が実施している最高税率8・4%（現行9・7%）にすれば4億6700万円の増収になると執行部は応えながらも実施に踏み切れずになります。日本共産党以外の議員も修正案に反対。原案の6%に賛成し対案を示せませんでした。

**共産党7議席と野党共闘10議席勝利
実った！共闘への努力**

7月21日投開票の参議院選挙で、日本共产党は比例で4議席、選挙区3議席で合計7議席の結果となりました。碧南市では、日本共产党比例で1,666票、選挙区で初美に1,672票を寄せていただきました。



小池晃 山下芳生



井上哲士 紙智子
選挙区 3議席



東京 埼玉 京都
吉良よし子 伊藤岳 倉林明

全国32の1人区では10選挙区で野党共闘候補が勝利しました。

日本共産党に寄せられたご支持やご協力に心から感謝します。今後も公約実現に国会から地方議会まで一丸となってがんばる決意です。マスコミが、まったく報道しない中、2

017年の衆議院選挙で、小池百

合子率いる希望の党の出現で、解体状況となつた野党共闘を、この2年半の間粘り強く構築してきた日本共産党と市民の努力で10議席を獲得したことに「希望の道」を見出すことができます。

公約実現に全力

すやま初美愛知選挙区候補

すやま初美候補は「減らない年金や『くらしに希望を』の提案、消費税に頼らない生活応援」の財源づくり、憲法を生かす平和外交などの公約実現に全力を尽くす」と決意しています。



日本共産党は消費税に頼らない別の道

日本共産党は消費税に頼らない別の道

日本共産党は、際限ない社会保障削減とセントになつた消費税増税から、能力に応じた富裕層からの税金など集め方や、使い方の根本にメスを入れ、国でも碧南市でも、くらしのための財源確保に今後もがんばります。

%消費税を上乗せします。年間130万円の増額となります。これくらいの額なら、患者サービスとして、利用者拡大に力をつくすべきです。

全国自治体数	1,718
人口5万人以上 50万人未満の市	490
最低税率9・7%	91
その他～12.7%	399
比率	81.43%

市町村税の税率等に関する調べ
(H30.4.1現) 総務省自治税務局市町
村税課より

